



### ふるさと納税の取り組み 学校教育諸課題

堀口 順  
(市民クラブ)

**質問** 本市のふるさと納税の返礼品には、多くの農産物や加工品があるが、どのように農業振興に結びつけていくのか。

**答弁** 返礼品としての農産物加工品は、農業者新規創造活動事業でパッケージデザインを改良し、6次産業化等推進事業を利用して商品開発したものである。今後、返礼品を農産物や加工品販売PRの一つとして充実していきたい。

**質問** 本市のICTの設置状況は。また、発達障害の



(P7参照)

一つである学習障害児に対してICTを導入し活用すべきと考えるが。

**答弁** 本年度、小・中学校の各教室にタブレットパソコンを1台設置するなど、デジタルコンテンツを活用した効果的な学習を進める予定である。また、学習障害児に対しては、ICT機器のズーム機能を活用し、重要項目を強調することで学習内容が定着した例もある。今後、障害の軽減に向けて、先進的な活用を研究したい。



### タクシーを活用した住民移動手段 太陽光発電と蓄電池システム

木村 純章  
(市民クラブ)

**質問** 県内でもタクシーの活用を含めた交通弱者対策を検討している自治体があるが、本市の考えは。

**答弁** タクシーの利用に対して補助を行う近隣自治体もあるが、財政負担に苦しんでいるケースが多い。また、路線バスや鉄道などの公共交通の衰退を招く恐れがあるなど見直しを検討す

る自治体もある。本市としては国のタクシー定期券構想などの動向も見据え、引き続き情報収集をしていきたいと考えている。

**質問** 太陽光発電の買取価格が徐々に下がる中、自家消費を促すための蓄電池の導入が必要と考えるが、本市の対応は。

**答弁** 現在は充電する方が



消防局職員による救命講習

自家消費型より有利と考えられるため、蓄電池の積極的な設置には至っていないが、今後、固定価格買取制度期間が終了すると蓄電池

### 文化財保護行政 コンビニAED設置

長壁 真樹  
(新風会)

**質問** 埋蔵文化財の発掘調査方法と出土品の取り扱い、また作業員の雇用状況は。

**答弁** 埋蔵文化財の発掘調査は、重要遺跡の内容や範囲を把握する現状保存調査と工事などで現状保存できない場合に記録をとる調査に分けられる。出土品は専門文化財事務所などで箱ごとに管理し、重要な出土品は、かみつけの里博物館で保管、展示し、市民に広く



の必要性が増してくる可能性もある。国や市場の動向に注視しながら適切な対応を研究していきたい。

の事業内容とコンビニの役割は。また、AEDに特化した講習を実施する考えは。

**答弁** 市内にある24時間営業のコンビニ165店舗のうち、協力いただける店舗にAEDを設置し、日時に関係なく使用できる環境を整えるものである。

また、市民向けに消防局職員を派遣し、AEDの使用方法和緊急時の対応に特化した出前講座を予定している。



また、山車やみこしなどの修繕に対する補助や、獅子舞、神楽の舞など、一連の動きが将来にわたって継承されるよう映像として記録している。今後、若い世代への継承を支援していきたい。



### 高齢者の免許証返納 伝統芸能の保存・継承

渡邊 幹治  
(新風会)

**質問** 高齢者が運転免許証を返納した後の本市の支援体制は。

**答弁** 運転免許証の自主返納時に、敬老バスカードとぐるりん回数券のセット、よしいバス回数券、タクシール利用券のいずれか一つを交付している。また、昨年9月から、**運転経歴証明書**の提示により協力店でサービスを受けられる運転免許証自主返納者サポート制度を実施している。さらに、ぐるりんなどで使用できる半額回数券の新設やよしい



また、山車やみこしなどの修繕に対する補助や、獅子舞、神楽の舞など、一連の動きが将来にわたって継承されるよう映像として記録している。今後、若い世代への継承を支援していきたい。



また、山車やみこしなどの修繕に対する補助や、獅子舞、神楽の舞など、一連の動きが将来にわたって継承されるよう映像として記録している。今後、若い世代への継承を支援していきたい。



### 特別な理由による予防接種費用 終活の支援を

新保 克佳  
(公明党)

**質問** 小児期の定期予防接種で得た免疫が消失するケースは。また、再接種費用に対する助成の考えは。

**答弁** 骨髄移植や抗がん剤治療などにより、予防接種で獲得した免疫が低下、消失することが分かっている。現在、このような場合の再接種の助成制度はないが、小児の予防接種は種類も多く、再接種することへの経済的・精神的負担が大きいと考えられるため、国や他自治体の動向、医師会の意見により研究していきたい。

横須賀市には、身寄りのない高齢者に対する葬儀の生前契約仲介事業や全市民を対象に終活情報を事前登録できる制度がある。本市で導入する考えは。

**答弁** 市内の葬儀社では、物価変動による葬儀費用の増減、精算などの課題があるため、生前契約を行っていない。本市としては、高齢者あんしんセンターへの相談状況などを通じて、**終活**に関する要望を把握し、調査、研究をしていきたい。



(P8参照)



### 水害に対する備え 新町地域の浸水対策は

松本 賢一  
(新風会)

**質問** 本市で、平常時における災害図上訓練や避難所開設訓練の実施、また専門知識を持つ自衛隊OBを危機管理監に配置する考えは。

**答弁** 災害図上訓練は、災害対策本部の運営に有効と考え、内容や他の事例も含め研究していく。また、避難所開設については、平成26年度から避難所開設担当

者を対象にHUG研修を実施している。なお現在、危機管理監を配置する考えはないが、災害対応についてスキルアップを図りたい。

**質問** 新町地域で浸水が想定される場合、一時避難場所としての高層建物の確保と住民への周知方法は。また、隣接自治体との協定は。

**答弁** 3階建て以上の県営



(P8参照)



### 駅東口への光のページェント拡大 不登校の現状と対策

根岸 赴夫  
(新風会)

住宅やマンションなど44カ所を一時避難場所として確保し、**ハザードマップ**の改定に併せて周知していく。また、災害時には、覚書

高崎駅西口は、毎年年末に光のページェントとしてイルミネーションで飾られるが、駅東口へ光のページェントの範囲を拡大する考えは。

**答弁** 駅西口は、従来のエリアに加え、街路樹や街路灯をイルミネーションで飾り点灯範囲を拡大した。また、東口でも同時期にペDESTリアンデッキに企業負担で飾られた。東口への光



により藤岡市内の小・中学校、高等学校を利用できる。今後、安全な避難場所の確保を藤岡市と協議していく。



適応指導教室に通う児童・生徒の学校復帰を支援するため、地域の人々とのように連携しているのか

**答弁** スクールソーシャルワーカーを活用し、地域の民生・児童委員や主任児童委員との連携で、児童・生徒や家庭への支援を行っている。また、学校、地域、関係機関で不登校の児童・生徒とともに家庭を支える体制を整え、支援している。



### 通学路の安全対策 消防団員の傷病等の補償

林 恒徳  
(市民クラブ)

**質問** 通学路の時間帯進入禁止箇所での進入車両に対する本市の取り組みは。

**答弁** 本市では、平成29年度末に策定した交通安全アクションプランにより、進入禁止等の規制が設けられている道路にバリケードを置くことを推進している。市内58小学校のうち、希望のあった13の小学校にバリケード37台を配付している。バリケードの保管場所や規制の場所など各学校の課題もあるが、より多くの場所に設置できるよう対応して

消防団員には自営業の人が多く、活動中のけがなどで働けなくなった場合の補償は。

**答弁** 消防団員の公務災害補償として、治療に必要な療養補償費に加え、調査認定後、業務に従事できない期間の休業補償にも対応している。また、1年6カ月経過しても完治せず一定の傷病に該当する場合や障害が残った時には補償年金や障害補償金を支給している。



消防団員の公務災害補償として、治療に必要な療養補償費に加え、調査認定後、業務に従事できない期間の休業補償にも対応している。また、1年6カ月経過しても完治せず一定の傷病に該当する場合や障害が残った時には補償年金や障害補償金を支給している。

避難所運営ゲームの略で、避難者の年齢や性別、国籍やそれぞれが抱える事情が書かれたカードを避難所に見立てた平面図に適切に配置しよう対峙していくかを模擬体験するゲームのこと。

自然災害による被害を予測し、その被害範囲を地図化したもの。本市では、大雨による洪水や土砂災害について発生が予想される箇所や範囲を指定避難所とともに示したものを。

運転免許証を自主返納した人が、申請により交付を受けることができ、運転免許証と同様に身分証明として用いることができるもの。

人生の最期を迎えるにあたって行う準備。